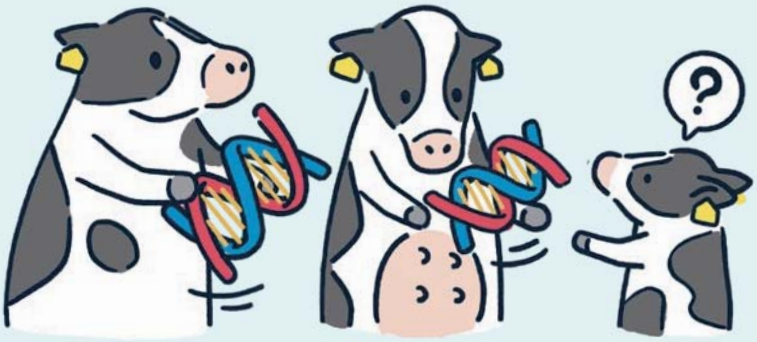
シン・酪農百科

Vol.13 牛のレベルアップ編

酪農経営には日常の飼養管理に加え、牛の生産性・能力のレベルアップを図る技術“乳牛改良”も重要な役割を果たしています。広くて、深〜い世界を、少しのぞいてみましょう!

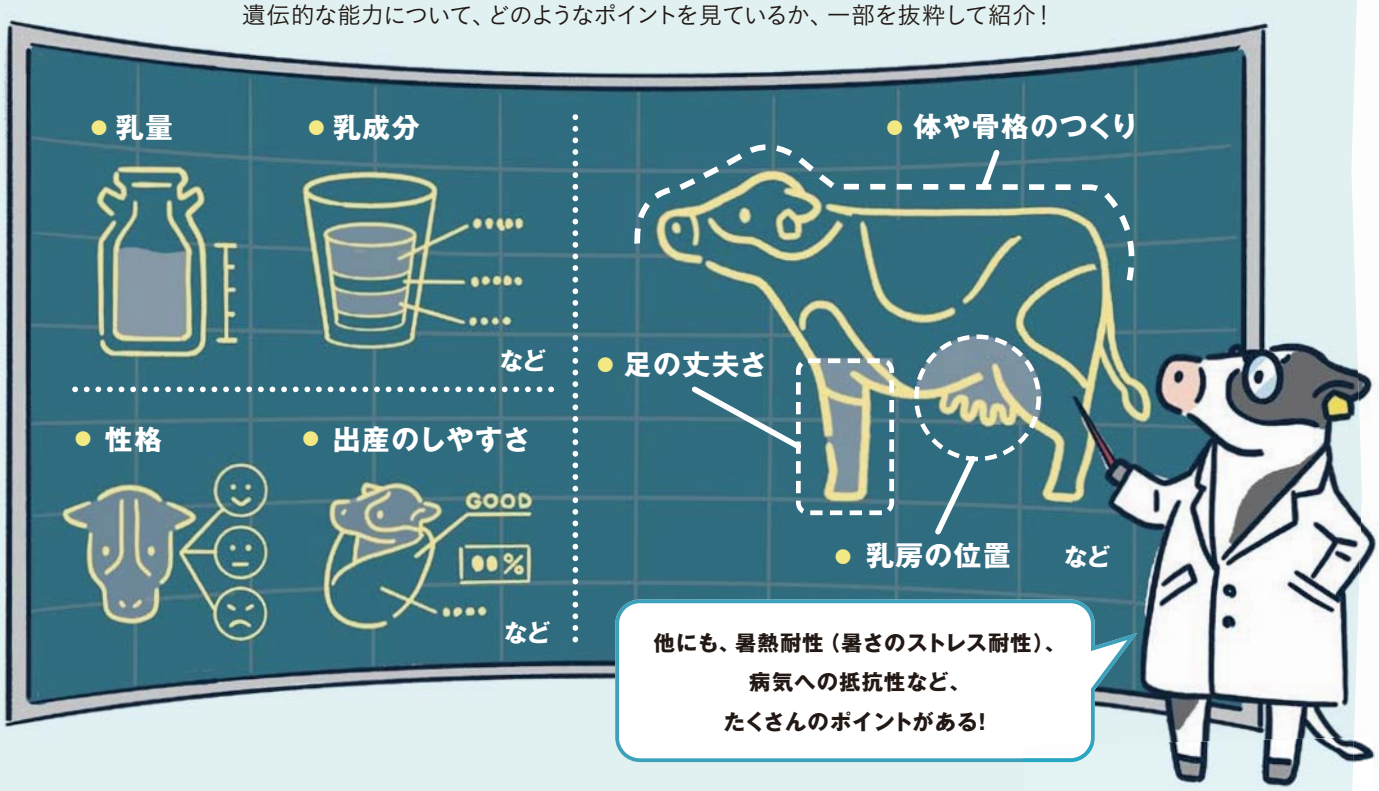


乳牛改良とは?

人間の親子が似るように、牛の個性や能力も親から子に「遺伝」する。この遺伝の仕組みを活用して、子孫の遺伝的能力を高めていくこと。雌牛と雄牛、それぞれが持つ能力を見極めて、交配させる。

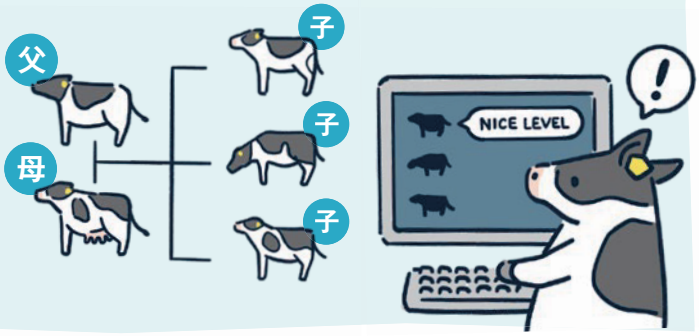
牛のどんな能力を見ている?

遺伝的な能力について、どのようなポイントを見ているか、一部を抜粋して紹介!



改良技術の進化

近年では、牛の体の組織からサンプルを採取してDNAを抽出し(子牛の頃から検査可能)、そこから個体差(遺伝情報)を明らかにしていく技術も登場。遺伝的能力や生乳を生産する能力などを分析し、乳牛1頭1頭の将来的な能力を評価することで、これまでより早いスピードで改良を進められるように。



【参考資料】(一社)酪農ヘルパー全国協会「新しい酪農技術の基礎と実際 基礎編」|(独)家畜改良センター https://www.nlbc.go.jp/index.html | 農林水産省「家畜改良増殖目標」